

平成26年度

事業報告書

- I. 事業概要 (1 ページ)
- II. 役員会等 (2~3 ページ)
- III. 役員・職員構成 (3~4 ページ)
- IV. 主な事業 (5~10 ページ)
- V. 健診事業 (11 ページ)

一般財団法人 宮城県予防医学協会

平成26年度 事業報告

I. 事業概要

< 総括 >

未曾有の「東日本大震災」から3年目を迎え、各種事業活動が各方面で一段と本格化する中、当協会は「一般財団法人」として新たなスタートを切った。「職場・職員の資質の向上」を図るとともに、本年も被災された方々の健康管理を最優先に土曜、休日、夜間健診及び被災者集合健診を実施した。また、「高齢者医療確保法」の第二期「特定健診・特定保健指導」の受診率向上を目的に関連機関・医療保険者との連携を強化し受診勧奨等に努めた結果、詳細健診の受診者が増加し、さらに渉外活動にも積極的に取り組み複数の新規事業所健診を獲得した。これらの取り組み等により前年以上の成果をあげることが出来た。

収益事業

- 1) 学校保健： 少子化に伴い受診数が減少し減収となった。
- 2) 地域保健： 検査項目の増や単価の引き上げ等により増収となった。
- 3) 職域保健： 入札や渉外活動で獲得した新規事業所健診により増収となった。
- 4) 施設健診： 厳しい経済情勢に反映し人間ドック受診年齢の引き上げや受診項目の変更等により受診数が減少したもののこれを定期健康診断、協会けんぽ生活習慣病予防健診等でカバーし結果として増収となった。

公益事業

県内全域を対象に健康に関する正しい知識の普及と啓発活動を推進した。保健指導事業をはじめ、普及広報事業として機関誌の発行、各種健康教育冊子等を市町村・学校・事業所等へ頒布し、また医学研究助成事業、研修・フォーラム等事業を展開し県民各層の「健康保持・増進」に寄与すべく積極的な取り組みを行った。

【重点事項】

1. 被災された方々の健診を最優先とし健康支援に取り組んだ。
2. 特定健診の受診率向上を目的に、積極的に受診勧奨に努めた結果、自己負担による詳細健診の受診者が増えた。
3. (公財) 予防医学事業中央会（日本宝くじ協会助成事業）から無償貸与した胃・胸部併設デジタルX線検診車を稼働させ生活習慣病予防健診の受診者増を図った。
4. 検査機器の更新並びに循環器検診車を整備し充実した健診体制・精度管理の向上に努めた。

II. 役員会等

1. 会議開催

○理事会

平成26年 6月 10日(火) ホテルメトロポリタン仙台
〈決議事項〉 第1号議案 平成25年度事業報告書の承認の件
第2号議案 平成25年度決算書類及び公益目的支出計画実施報告書の承認並びに監査報告の件
第3号議案 評議員会招集の件
第4号議案 監事候補者の評議員会への上程の件

以上、原案どおり承認された。

平成26年10月20日(月) ホテルメトロポリタン仙台
〈報告事項〉 定款並びに評議員会運営規則の一部変更の件
理事の選任の件
〈決議事項〉 第1号議案 評議員の選任について評議員会への上程の件
第2号議案 附属勾当台診療所(健診センター)移転の件

以上、原案どおり承認された。

平成27年 3月 4日(水) ホテルメトロポリタン仙台
〈決議事項〉 第1号議案 平成27年度事業計画書(案)、収支予算書(案)の承認の件
第2号議案 組織機構の変更の件
第3号議案 功労金の支給の件
第4号議案 評議員候補者の件
第5号議案 人事発令の件
第6号議案 評議員会決議の件

以上、原案どおり承認された。

〈報告事項〉 (1) 職務執行状況報告
(2) 理事の退任の件
(3) 附属勾当台診療所(健診センター)移転の進捗状況

○評議員会

平成26年6月24日(火) ホテルメトロポリタン仙台
〈報告事項〉 (1) 理事の退任の件
(2) 平成25年度事業報告の件
(3) 公益目的支出計画実施報告書の件
〈決議事項〉 第1号議案 平成25年度決算書類の承認及び監査報告の件
第2号議案 監事の選任の件

以上、原案どおり承認された。

平成26年10月20日(月) ホテルメトロポリタン仙台
〈報告事項〉 定款並びに評議員会運営規則の一部変更の件
〈決議事項〉 第1号議案 理事の選任の件
第2号議案 評議員の選任の件
第3号議案 附属勾当台診療所(健診センター)移転の件

以上、原案どおり承認された。

平成27年 3月 4日(水) ホテルメトロポリタン仙台
〈決議事項〉 第1号議案 功労金の支給の件
第2号議案 評議員の選任の件

以上、原案どおり承認された。

〈報告事項〉 (1) 平成27年度事業計画、収支予算の件
(2) 組織機構の変更の件
(3) 理事の退任の件
(4) 附属勾当台診療所(健診センター)移転の進捗状況

2. 監事監査

平成25年度業務会計監査 監事:佐川 剛	平成26年 5月28日(水)	当協会会議室
平成26年度業務会計監査(中間監査) 監事:佐川 剛、門脇 功	平成26年11月18日(火)	当協会会議室

Ⅲ. 役員・職員構成

1. 役員構成

区分	定数 枠	任 期	H26. 4. 1現在	H27. 3. 31現在	備 考
顧 問	—	—	1	1	
理 事	8~15	2 年	15	15	
監 事	2以内	2 年	1	2	
評議員	7~12	4 年	11	11	

2. 役員の変動

	新任	退任
理 事	小林 郁見 平成26年10月20日から平成27年6月定 時評議員会の終結のときまで。	山田 清高 (平成26年5月22日) 荒川 満政 (平成26年10月20日) 星 徹 (平成27年3月4日)
監 事	門脇 功 平成26年6月24日から平成27年定時評 議員会の終結のときまで。	
評議員	布施 孝尚 平成26年10月20日から平成29年6月定 時評議員会の終結のときまで。	井口 経明 (平成26年10月20日) 鈴木 彦治 (平成27年1月11日) 三塚 啓一 (平成27年3月4日)

3. 職員構成

(1) 職員数

平成27年3月31日

所属	人員	所長 医師	局長 局次長	部長 次長	参事 課長	係長	主任	一般
事務局《2》	3		3					
総務部 《4》	1					1		
庶務課	3				1		1	1
経理課								
地域保健部 《16》	4				1	1	1	1
企画運営課								
地域推進課	2					1	1	
情報管理課	10				2	1	4	3
産業保健部 《15》	3			1	1		1	
事業推進課	3				1		1	1
産業推進課	3					1	1	1
統計管理課	3							
健康推進課	6				1	1		4
小計	38	0	3	1	7	6	10	11
附属診療所《5》	5	5						
健診管理部 《22》	13				2	2	3	6
健診管理課								
健診医療課	9				1	2	2	4
臨床検査部 《27》	14			2	2		3	7
臨床検査第一課								
臨床検査第二課	13				1		3	9
小計	54	5	0	2	6	4	11	26
附属勾当台診療所《1》	1	1						
健診統括部 《24》	19			1	3	2	6	7
健診業務課								
放射線課	5						1	4
小計	25	1	0	1	3	2	7	11
合計	117	6	3	4	16	12	28	48
うち (男性)	48	6	3	3	10	7	7	12
(女性)	69			1	6	5	21	36
平成26年4月1日現在	114	6	3	4	14	14	26	47

(2) 有資格者数

有資格名	人員	摘要	平成26年4月1日現在
医師	6		6
保健師	4		4
看護師	6		6
准看護師	5		5
臨床検査技師	27		26
診療放射線技師	7		7
衛生管理者	3		3
管理栄養士	8		8
栄養士	10	(うち事務系 5)	10
計	76		75
*平成27年3月31日現在 在職者		117名 (65.0%)	114名 (65.8%)

IV.主 な 事 業

1. 保健指導事業（継続事業1）

(1) 事後指導

健診委託機関の要請に応じ、医師・保健師らを派遣し、有所見者を主体に説明会・指導会・健康相談・健康教室等を開催し、事後指導の充実と健康管理の推進に努めた。

区 分	団体数	日 数	参加数	医師	保健師	看護師	栄養士	運動 指導士	超音波 検査士	その他	計
学校保健	3	3	356	0	0	0	4	0	0	0	4
地域保健	10	80	5,554	0	26	29	109	1	5	123	293
職域健診指導	15	51	613	3	49	0	44	2	0	3	101
農協健康指導 (農協共済)	6	15	681	15	0	15	15	0	0	15	60
その他	1	1	100	0	1	0	2	0	0	0	3
平成26年度計	35	150	7,304	18	76	44	174	3	5	141	461
平成25年度計	34	159	7,951	20	59	127	165	45	2	107	525

(2) 特定保健指導

区 分	団体数	日 数	参加数	医師	保健師	看護師	栄養士	運動 指導士	超音波 検査士	その他	計
平成26年度計	14	168	1,804	0	120	0	248	16	1	2	387
平成25年度計	13	149	1,303	0	121	1	227	16	0	1	366

平成26年度 10市町村（石巻市、岩沼市、大郷町、角田市、塩竈市、白石市、登米市、東松島市、南三陸町、山元町）、3民間事業所、協会けんぽ

(3) 講師派遣

県内各市町村及び各種団体が主催する健康教育、研修会等に講師を派遣し、生活習慣病予防や健康に関する正しい知識の普及と啓発活動を行った。

内 容	回 数	参加者	主催者（講演依頼先）				講 師 派遣数
			市町村	学 校	農 協	事業所・ 医師会	
生活習慣病予防関係	9	323	2			3	9
感 染 症 関 係	2	200				1	2
高 齢 化 対 策 関 係	6	480				1	6
学 校 保 健 関 係	2	200				2	2
平成26年度計	19	1,203	2	0	0	7	19
平成25年度計	41	2,954	7	1	1	19	41

2. 医学研究助成事業（継続事業2）

(1) 予防医学に関する専門的研究機関の調査研究に対し、助成金（総額180万円）を交付した。

調 査 ・ 研 究 テ ー マ	助 成 先	金 額
ビタミンK摂取と脳萎縮・認知機能低下に関する前向きコホート研究	東北大学大学院医学系研究科 社会医学講座公衆衛生学分野 (遠又 靖丈)	30万
東北大学病院で分離されるMRSAの分子疫学的検討	東北大学大学院医学系研究科 内科病態学講座 感染制御・検査診断学分野 (賀来 満夫)	30万
CCDカメラによる動脈のスティッフネスパラメータ計測による血圧反射機能解析を用いた心血管イベント予防	東北大学加齢医学研究所 心臓病電子医学分野 (山家 智之)	40万
TP53ステータスによる乳がんの術後再発予防に関する検証研究	東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 (石岡千加史)	50万
全身性エリテマトーデス（SLE）に関する大腿骨頭壊死に関する疫学調査	東北大学大学院医学系研究科 血液・免疫病学分野 (石井 智徳)	30万

(2) 学術専門委員会を開催した

平成27年1月26日（月）	(一般財団法人宮城県予防医学協会健診センター)
委員長 佐々木 毅	NTT東日本東北病院名誉院長
委員 柏木 誠	東北福祉大学健康科学部教授
〃 角田 行	協会理事長
〃 八巻 正昭	協会附属診療所長
〃 星 徹	協会附属勾当台診療所長
〃 川村 武	協会診療所統括所長

協議（報告）事項

- ・平成26年度調査研究助成事業および平成27年度調査研究助成について
- ・予防医学技術研究会議 発表演題について
 - ① 巡回式超音波検診の検討
 - ② 健診における血小板数の検討
 - ③ 当協会におけるインシデントレポートの検討
- ・その他

(3) 日常の健診・検査業務の中から、調査研究・技術開発等を積極的に行い、その成果を各種学会・研究会等において発表した。

- 第49回予防医学技術研究会議（沖縄県） 平成27年2月25日～2月27日
- ・巡回式超音波検診の検討
 - ・健診における血小板数の検討
 - ・当協会におけるインシデントレポートの検討

3. 普及広報事業（継続事業3）

予防医学や健康に関する知識の普及・啓発のため、機関誌、教材等の編集・制作及び各種健康教育冊子等を購入し、市町村・学校・事業所等へ頒布した。

種別	品名	数量	備考
機関誌 発行	「Smile (スマイル)」	40,000部	5～8号 各10,000部
印刷物 頒布	健康教育冊子 パンフレット	2,970部 16,000枚	骨粗しょう症まるわかり 他8種 あなたの健康のために 他4種

県内の各市町村並びに各種団体が主催する保健・医療・福祉に関する大会、総会、研究会及び健康まつり等の共催・後援を行い、参加協力と助成を行った。

○第8回市民生き生き健康フェスティバル	平成26年	5月24日
○第17回JAみやぎ登米健康まつり		7月6日
○第9回登米市公衆衛生大会		9月6日
○測って、試して！「予防医療」知って隊		9月27日
○JA高齢者福祉・健康生きがいづくり推進大会	平成27年	3月24日

4. 研修・フォーラム等事業（継続事業4）

「平成26年度予防医学事業推進会議」開催

県内の自治体・事業所の健診管理担当者を招き予防医学、保健衛生、健康に関する講演・情報提供を行った。

日時	平成26年11月27日（木）午前10時から午後3時
会場	仙台勝山館
内容	特別講演(1)「みんなで取り組む糖尿病～先手を打てば治せます～」 講師：赤井 裕輝 (東北労災病院 副院長・糖尿病代謝センター長) 特別講演(2)「高血圧における家庭血圧測定と生活習慣」 講師：今井 潤 (東北大学大学院 薬学研究科 医薬開発構想寄附講座)
参加人数	180名

5. 中央団体主催の各種研修会及び会議への参加

当協会が加盟する予防医学事業中央会及び関連団体が主催する全国大会、各地区会議及び各種研修会等に積極的に職員を参加させ、健診・検査技術の向上と予防医学運動に対する見識の高揚を図った。

- 第70回日本放射線技術学会総会学術大会（神奈川県） 4月11～13日
出席者：健診統括部放射線課 渡邊晃成
- 健康運動指導士養成講習会（東京都） 5月2～6日
出席者：産業保健部健康推進課 及川蘭子 6月24～29日
7月10～13日
9月15日
- 予防医学事業中央会平成26年度第一回全国運営会議（東京都） 5月29日
出席者：専務理事 八巻均 事務局次長 吉田人三
- 日本CT検診学会夏期セミナー（東京都） 7月26日
出席者：健診統括部放射線課 渡邊晃成
- 予防医学事業中央会主催ストレス検査データ処理共同システム説明会（東京都） 7月18日
出席者：産業保健部長 塚本英典
- 第55回日本人間ドック学会学術大会（福岡県） 9月4～6日
出席者：診療所統括所長 川村武
- 第18回保健指導力プラスワンセミナー（東京都） 9月6日
出席者：産業保健部健康推進課 石川真理子 健診統括部健診業務課 一迫英美
- 第28回東北6県検診機関による懇談会（青森県） 10月2～3日
- 平成26年度予防医学事業推進東北ブロック会議
出席者：専務理事 八巻均 外5名
- 第59回予防医学事業推進全国大会(茨城県) 10月16～17日
出席者：理事長 角田行 外5名
- 予防医学事業中央会平成26年度保健指導研修会(東京都) 12月18～19日
出席者：健診統括部健診業務課主任 小山和香 産業保健部健康推進課 安藤雅子
- 予防医学事業中央会主催平成26年度生化学検査研修会(東京都) 1月29～30日
出席者：臨床検査部臨床検査第一課主任 齋藤由実 臨床検査第一課 河村幸子
- 第41回中高年女性保健セミナー(東京都) 2月6～8日
出席者：健診統括部健診業務課 一迫英美
- 予防医学事業中央会平成26年度全国業務研修会(鹿児島) 2月12～13日
出席者：地域保健部地域推進課主任 小野寺秀典 健診統括部健診業務課主任 平野雅浩
産業保健部産業推進課 齋藤樹
- 第27回日本消化器画像診断情報研究会(岩手県) 2月14～15日
出席者：健診統括部放射線課 橘夏枝
- 予防医学事業中央会平成26年度第49回予防医学技術研究会議(沖縄) 2月25～27日
出席者：臨床検査部長 村上廣一 臨床検査部臨床検査第一課 佐藤友美
健診管理部健診医療課 勝又春美
- 平成26年度診療放射線技師研修会(東京都) 3月12～14日
出席者：健診統括部放射線課 鈴木雄輝

6. 精度管理の強化

(1) 健診事業を推進する上で精度管理は重要な課題であり、下記の精度管理調査に参加した。

- 日本医師会臨床検査精度管理調査
- 全国労働衛生団体連合会精度管理調査
- 日本総合健診医学会精度管理調査
- 予防医学事業中央会精度管理調査
- 宮城県臨床衛生検査技師会精度管理調査

(2) 精度向上委員会（委員長 中井祐之 たんぼぼクリニック院長）を開催した。

〈循環器検診精度向上委員会〉

平成26年12月10日（水）（一般財団法人宮城県予防医学協会健診センター）

循環器検診精度向上委員会 委員

片平美明	東北薬科大学病院循環器センター長
橋口良一	仙塩総合病院院長
佐々木卓	協会附属診療所健診医
小野木宏	協会副理事長
八巻正昭	協会附属診療所長
千釜尚朗	協会附属診療所医長

協議（報告）事項

- ・症例の検討
- ・心電図パニック（至急連絡）診断基準（案）
- ・その他

〈消化器検診読影委員会〉〈胸部検診読影委員会〉

平成27年3月25日（水）（一般財団法人宮城県予防医学協会健診センター）

消化器検診読影委員会 委員

大原秀一	東北労災病院副院長兼消化器内科部長
阿部慎哉	阿部内視鏡内科院長
今村茂	泉内科消化器科院長
長崎裕	長崎医院院長
八巻正昭	協会附属診療所長
星徹	協会附属勾当台診療所長
山家泰	協会附属勾当台診療所健診医
松山英治	協会附属勾当台診療所健診医

胸部検診読影委員会 委員

中井祐之	たんぼぼクリニック院長
松原信行	たんぼぼクリニック医師
工藤國夫	協会附属診療所健診医
八巻正昭	協会附属診療所長
星徹	協会附属勾当台診療所長
川村武	協会診療所統括所長
千釜尚朗	協会附属診療所医長
村上博	協会附属診療所医長
松田浩和	協会附属診療所医長

協議（報告）事項

- ・循環器検診精度向上委員会報告
- ・健診センター移転に伴う読影体制の見直しについて
- ・健診センターの二次検査・外来対応について
- ・精度管理（追跡調査）について
- ・今後の課題について

7. 固定資産の整備

検診車両及び検診機器の購入を行い、検診体制の充実と精度管理の向上を図った。

(1) 車両運搬具

循環器検診車	1台	26,100,000円
業務車両（ワゴン車含）	4台	6,072,486円
車両運搬具計		32,172,486円

※

胃・胸部併用デジタルX線検診車	1台	67,600,000円
-----------------	----	-------------

(2) 什器備品

胃部X線装置（施設）	1台	19,500,000円
超音波診断装置	2台	8,334,000円
心電心音計（解析付）	2台	8,200,000円
HbA1c分析器	3台	7,000,000円
PC端末（事務処理他）	54台	5,080,314円
免疫測定装置	1台	3,000,000円
眼底カメラ	1台	3,000,000円
ドメインサーバー	1台	1,930,000円
自動身長計付体組成計	2台	1,516,000円
婦人科診察台	1台	951,000円
滅菌器	1台	448,500円
什器備品計		58,959,814円

※（公財）予防医学事業中央会（日本宝くじ協会助成事業）から検診車1台無償貸与

V. 健診事業

<集団健診・施設健診の展開>

区分	主な項目	H26度実績 (件・人)	H26年度目標 (件・人)	達成率 (%)	H25年度実績 (件・人)	対前年比 (%)		
集団健診 (巡回健診・検体検査)	学校保健	心臓病検診	68,432	69,000	99.2	68,460	100.0	
		貧血検査	42,035	43,000	97.8	41,547	101.2	
		脂質検査	26,912	30,000	89.7	29,204	92.2	
		尿検査	229,199	230,000	99.7	229,104	100.0	
		寄生虫卵検査	83,972	84,000	100.0	83,983	100.0	
	地域保健	特定健診等	56,379	56,500	99.8	56,087	100.5	
		前立腺がん検査	13,801	14,000	98.6	13,744	100.4	
		腹部超音波検査	4,167	3,900	106.8	4,766	87.4	
		大腸がん検査	18,003	18,500	97.3	18,046	99.8	
		骨密度測定	5,532	5,700	97.1	5,652	97.9	
	職域保健	定期健康診断	63,190	63,000	100.3	60,658	104.2	
		協会けんぽ生活習慣病予防健診	14,896	14,000	106.4	13,294	112.1	
		その他の健診(共同事業含む)	29,044	31,000	93.7	30,978	93.8	
		巡回式人間ドック	265	500	53.0	252	105.2	
		胃がん検診	7,624	5,500	138.6	5,470	139.4	
		特殊検診	17,966	15,500	115.9	15,770	113.9	
	施設健診	健診センター	一日人間ドック(一般)	3,883	4,100	94.7	4,014	96.7
			一日人間ドック(協会けんぽ関連)	3,630	3,380	107.4	3,387	107.2
一般生活習慣病予防健診			2,649	3,000	88.3	2,933	90.3	
協会けんぽ生活習慣病予防健診			6,547	6,400	102.3	6,549	100.0	
定期健康診断			11,195	13,100	85.5	12,815	87.4	
特定健診等			261	480	54.4	419	62.3	
婦人科検診(乳がん)			1,633	1,600	102.1	6,195	26.4	
婦人科検診(子宮がん)			4,089	4,150	98.5	4,252	96.2	
骨密度測定			1,278	1,300	98.3	1,246	102.6	